

豊田市民芸館 開館40周年記念特別展

沖 縄



の 美

*The
Beauty
of
Okinawa*

2023年10月7日[土] - 12月3日[日]

開館時間:午前9時-午後5時 会場:第1、第2民芸館 休館日:月曜日(10月9日は開館)
観覧料:一般500円 高大生300円 中学生以下と豊田市在住の70歳以上、障がい者は無料(要証明)*
主催:豊田市民芸館 共催:中日新聞社 協力:日本民藝館 ※その他の減免については民芸館HPをご覧ください。

豊田市民芸館

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100 TEL 0565-45-4039
<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>



豊田市民芸館 開館40周年記念特別展 沖縄の美

日本本土や中国、朝鮮、東南アジアの国々の影響を受けながら琉球王国として独自の文化を形成してきた沖縄。その地を日本民藝館創設者の柳宗悦(1889-1961)が初めて訪問したのは1938年のことでした。「私たちのように伝統的な工芸品を求めて各地を歩いている者には、琉球の存在は誠に奇跡のようなものであった」と柳は絶賛し、以来、民藝運動の仲間とともに計4回にわたり沖縄を訪れます。土地の風物や言語、暮らし、自然の豊かさに感嘆し、工芸調査や蒐集を精力的に行い、展覧会や雑誌『工藝』などを通してその成果と魅力を広く紹介してきました。

本展では令和4年度に本土復帰50年を記念して日本民藝館で開催された特別展を再構成します。型紙を使って文様を染める華やかな紅型の衣裳や手描きで糊引きするうちい(風呂敷)、芭蕉や芋麻、絹、木綿などを材に地域ごとに特色のある縞や緋の織物、技法も形態も多様な陶器や漆器とともに展示します。また、柳らの訪問時に撮影された戦前の沖縄を紹介する写真もあわせて展覧し、改めて沖縄が「美の宝庫」であることを紹介します。



1



2



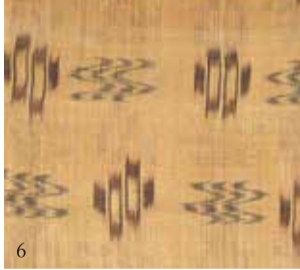
3



4



5



6



7

□ 同時開催 「ちゅらさん沖縄」展(館蔵コレクションより)

会場:民芸館ギャラリー(第3民芸館) 会期:9月2日(土)~11月26日(日) 観覧料:無料

豊田市民芸館

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100 TEL 0565-45-4039

<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>

交通のご案内 電車/名鉄三河線 平戸橋駅より徒歩15分、猿投駅よりタクシー7分
車/東海環状自動車道 豊田勘八ICより10分、猿投グリーンロード枝下ICで降り右折10分

関連企画

□ 記念講演会「柳宗悦と沖縄」

日時:11月3日(金・祝) 午後2時~3時半

講師:杉山亨司氏(日本民藝館常務理事)

会場:第3民芸館

聴講:無料(ただし会期中の観覧券の提示が必要)

定員:先着50名(事前申込不要)

□ 琉球獅子舞・エイサー 演舞

日時:11月25日(土)

午後2時開演

出演:琉球國祭り太鼓

愛知支部

(琉球獅子舞、エイサー)

会場:第3民芸館前芝生広場

(雨天の場合は平戸橋いこいの広場2階会議室)

観覧:無料



□ 特製和菓子

茶室勘桜亭での呈茶に

沖縄をイメージした

お菓子をお出します。

日時:10月21日(土) 12月2日(土)

営業時間:午前10時~午後4時

一服450円、各日40個限定

(なくなり次第通常の和菓子での提供)

協力:東屋支店



1.黄色地松皮菱繋ぎに檜扇団扇菊椿文様紅型胴衣 木綿、型染 19世紀 丈95.0cm/2.紺地空系格子に緋袷衣裳(部分)絹、木綿 19世紀/3.朱漆沈金宝袋形酒器 18-19世紀 24.1×20.6cm/4.紺地鶴亀松竹梅文様紅型風呂敷 芋麻、筒描 19世紀 110.0×114.0cm/5.白掛色絵梅竹文碗 壺屋 19世紀 7.3×13.5cm/6.生成地経緯緋衣裳(部分)芭蕉 19世紀/7.白掛黒流抱瓶 壺屋 19世紀 11.8×20cm [表写真]水色地遠山に落雁文様紅型衣裳 琉球王国時代 19世紀 丈140.0cm

